

第 19 期

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会総会

-資料-

次 第

審議事項

- ・ 審議事項 1～5 についての説明 …… 1～2 ページ
- 1. 第 18 期（2020 年 8 月～2021 年 7 月）収支決算 …… 3～8 ページ
- 2. 第 19 期（2021 年 8 月～2022 年 7 月）活動状況 …… 9 ページ
- 3. 第 20 期（2022 年 8 月～2023 年 7 月）活動（案） …… 10 ページ
- 4. 第 20・21 期役員を選出 …… 11 ページ
- 5. 第 13 回日本栄養改善学会東海支部会 学術総会大会長の推戴 …… 12 ページ

報告事項

- 1. 第 12 回日本栄養改善学会東海支部会学術総会の準備状況 …… 12 ページ
- 2. 実践栄養学研究セミナーについて …… 13 ページ

審議事項 1. 「第 18 期 収支決算」について

第 18 期の受取基本活動費は、300,000 円より事業支出費のみを計上しました。残額（78,440 円）は本部に返納しました。受取会員数割活動費は、会員数が昨年から 26 人減り 576 人となり 86,400 円でした。経常収益計は 424,461 円、経常費用は事業のオンライン化により会議費等が抑制され 335,631 円でした。

第 10 回東海支部会学術総会の会計報告について、今期はオンラインで開催され、参加者は 60 人で学術総会事業収入は 116,500 円でした。活動費収入を含む収入総合計は 416,500 円でした。支出の部では、事業費が 274,367 円、管理費が 4,336 円で合計 278,703 円となり、残金 137,797 円は支部会に返金されました。

以上の収支決算について、監事 2 名の監査により適正であったことを報告します。

審議事項 2. 「第 19 期 活動状況」について

第 19 期の受取基本活動費は 300,000 円、受取会員数割活動費は会員数が 518 人で、77,700 円でした。18 期で延期された実践栄養学研究セミナー中級編をハイブリット開催して、その事業費として実費申請した 36,140 円を受取追加活動費、参加費収入 18,000 円をセミナー事業収入として計上しています。第 11 回東海支部会学術総会について、2022 年 4 月 18 日時点での学術総会および市民公開講座事業収益は協賛金 297,000 円、参加費 9,000 円で合計 306,000 円であり、経常収益計は 737,841 円です。経常費用について、学術総会および市民公開講座事業費は会場・設備費 446,680 円、印刷・通信費および手数料 106,893 円で合計 553,573 円であり、経常費用計は 680,625 円となり、当期正味財産を増額 57,216 円に補正しました。

審議事項 3. 「第 20 期 活動 (案)」について

第 20 期の活動案について、受取活動費は 300,000 円、会員数割活動費は会員数 550 人を見込んで 82,500 円としました。第 20 期は第 70 回日本栄養改善学会学術総会を東海支部会で開催するため、東海支部学術総会は講演と市民公開講座のみの開催を計画しています。同様の規模で開催をした第 10 回支部学術総会の決算を参考にして、収益は 105,000 円としました。20 期でも実践栄養学研究セミナーのハイブリット開催を計画しており、セミナー事業収入として 100,000 円を予算に含めて、経常収益計は 587,504 円で予算計画を立てました。

経常費用は学術総会事業費 278,000 円、セミナー事業費 100,000 円、管理費 80,500 円を予算に計上して、経常費用計 458,500 円としました。学術総会事業費が抑制され当期正味財産増減額は 129,004 円と増額設定で計画しました。

審議事項 4. 第 20・21 期役員を選出について

第 20 期・21 期の役員候補者をご提案します。総会(書面表決)にて役員候補者名簿の幹事が承認された場合、後日、幹事の互選により支部長を決定します。決定後、日本栄養改善学会東海支部会ホームページ(<http://tokaieiyoukaizen.jp/yakuin/>)の役員名簿の中で承認された役員と併せて会長についても公表します。

審議事項 5. 第 13 回日本栄養改善学会東海支部会 学術総会大会長の推戴について

第 13 回 日本栄養改善学会東海支部会学術総会 (2024 年)の大会長として、今枝奈保美 氏 (至学館大学) を推戴いたします。

第18期 活動計算書（最終）

2020年8月1日から2021年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会 東海支部会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 経常収益			
1. 受取活動費			
受取基本活動費※	221,560		
受取会員数割活動費	86,400		
受取追加活動費	0	307,960	
2. 事業収益			
学術総会および市民公開講座事業収益	116,500		
セミナー事業収入		116,500	
3. 受取寄付金	0	0	
4. その他収益			
受取利息	1	1	
経常収益計 (A)			424,461
II 経常費用			
1. 事業費			
学術総会および市民公開講座事業費	278,703		
セミナー事業費	0	278,703	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
臨時雇賃金	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	23,300		
印刷製本費	0		
通信運搬費	33,408		
事務用品費	0		
支払手数料	220		
その他経費計	56,928		
管理費計		56,928	
経常費用計 (B)			335,631
当期正味財産増減額 (A)-(B)			88,830
前期繰越正味財産額 (C)			163,435
次期繰越正味財産額 (A)-(B)+(C)			252,265

※受取基本活動費は、300,000円より18期の事業支出費のみを計上した。その残額は本部に返納した。

監査報告

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会規則第8条に基づき、第18期の事業報告及び収支決算報告の各事項について、監査の結果、その内容は適正であることを認める。

令和 3 年 8 月 24 日

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会


監事 近藤 今子 

監査報告

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会規則第8条に基づき、第18期の事業報告及び収支決算報告の各事項について、監査の結果、その内容は適正であることを認める。

令和 3 年 8 月 24 日

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会

監事 三田 有子  印

第10回日本栄養改善学会東海支部学術総会 会計報告

【収入の部】

(単位:円)

大項目	中項目	内容	金額	内訳	単価	数	小計
活動費	基本活動費(学会支部)		¥200,000		¥200,000	1	¥200,000
	市民公開講座事業費		¥100,000		¥100,000	1	¥100,000
事業収支	学術総会事業収入	参加費	¥116,500	正会員(事前)	¥2,000	43	¥86,000
				学生会員(事前)	¥500	6	¥3,000
				非会員(事前)	¥2,500	11	¥27,500
その他収入	利息収入		¥0	利息	¥0	0	¥0
			¥0	解約利息	¥0	0	¥0
学会支部学術総会事業収入合計			¥116,500				
収入総合計(基本活動費学会支部、市民公開講座を含む)			¥416,500				

【支出の部】

(単位:円)

大項目	中項目	内容	内訳	金額	内訳	単価	数	小計				
1. 事業費	学術総会事業費	事業費	会場費	¥81,840	会議室使用料	¥71,600	1	¥71,600				
					会議室使用料(追加)	¥10,240	1	¥10,240				
					委託費	¥88,000	オンライン開催サポート	¥88,000	1	¥88,000		
					報償費	¥91,020	講師謝礼金 永見慎輔先生	¥40,406	1	¥40,406		
							講師謝礼金 安田和代先生	¥40,406	1	¥40,406		
							講師謝礼金、源泉徴収(講師2名分)	¥9,188	1	¥9,188		
							講師交通費(実費)安田和代先生	¥1,020	1	¥1,020		
					係り員賃金等 (従事者数5名)	¥6,520	実行委員交通費(実費)公共交通機関	¥2,760	1	¥2,760		
							実行委員駐車場代(実費)	¥3,760	1	¥3,760		
					食料費	¥6,987	昼食弁当 6個、お茶 7本	¥6,987	1	¥6,987		
					管理費	¥2,576	通信運搬費	¥2,576	1	¥2,576		
							事務用品費	¥220	封筒代	¥220	1	¥220
							支払手数料	¥1,540	会議室使用料	¥440	1	¥440
		講師謝礼金 永見慎輔先生	¥220	1	¥220							
		吉田様	¥440	1	¥440							
		現金払い(立て替え)	¥440	1	¥440							
2. 予備費												
支出合計			¥278,703									

収入総合計(基本活動費学会支部、市民公開講座を含む)	¥416,500
支出合計	¥278,703
残金(東海支部ゆうちょ銀行口座へ入金)	¥137,797

監査報告

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会規則第8条に基づき、第18期日本栄養改善学会東海支部会学術総会および市民公開講座の事業報告及び収支決算報告の各事項について、監査の結果、その内容は適正であることを認める。

令和 3 年 8 月 24 日

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会

監事

近藤今子 


監査報告

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会規則第8条に基づき、第18期日本栄養改善学会東海支部会学術総会および市民公開講座の事業報告及び収支決算報告の各事項について、監査の結果、その内容は適正であることを認める。

令和 3 年 8 月 24 日

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会

監事

三田 有紀子  印

第19期 活動計算書（補正）

2021年8月1日から2022年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会 東海支部会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 経常収益			
1. 受取活動費			
受取基本活動費	300,000		
受取会員数割活動費	77,700		
受取追加活動費	36,140	413,840	
2. 事業収益			
学術総会および市民公開講座事業収益	306,000		
セミナー事業収入	18,000	324,000	
3. 受取寄付金	0	0	
4. その他収益			
受取利息	1	1	
経常収益計 (A)			737,841
II 経常費用			
1. 事業費			
学術総会および市民公開講座事業費	553,573		
セミナー事業費	63,731	617,304	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
臨時雇賃金	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	10,272		
印刷製本費	0		
通信運搬費	49,916		
事務用品費	1,978		
支払手数料	1,155		
その他経費計	63,321		
管理費計		63,321	
経常費用計 (B)			680,625
当期正味財産増減額 (A)-(B)			57,216
前期繰越正味財産額 (C)			252,265
次期繰越正味財産額 (A)-(B)+(C)			309,481

第20期 活動計算書（案）

2022年8月1日から2023年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会 東海支部会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 経常収益			
1. 受取活動費			
受取基本活動費	300,000		
受取会員数割活動費	82,500		
受取追加活動費	0	382,500	
2. 事業収益			
学術総会および市民公開講座事業収益	105,000		
セミナー事業収入	100,000	205,000	
3. 受取寄付金	0	0	
4. その他収益			
受取利息	4	4	
経常収益計 (A)			587,504
II 経常費用			
1. 事業費			
学術総会および市民公開講座事業費	278,000		
セミナー事業費	100,000	378,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
臨時雇賃金	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	18,000		
印刷製本費	10,000		
通信運搬費	45,000		
事務用品費	4,000		
支払手数料	3,500		
その他経費計	80,500		
管理費計		80,500	
経常費用計 (B)			458,500
当期正味財産増減額 (A)-(B)			129,004
前期繰越正味財産額 (C)			400,642
次期繰越正味財産額 (A)-(B)+(C)			529,646

特定非営利活動法人 日本栄養改善学会東海支部会 役員名簿

任期：第 20・21 期(2022/08/01 - 2024/07/31)

(五十音順)

役 職 名	氏 名	所 属	備 考
幹事	安達 内美子	名古屋学芸大学	
〃	今枝 奈保美	至学館大学	
〃	上島 寛之	愛知学泉大学	
〃	串田 修	静岡県立大学	
〃	後藤 千穂	名古屋文理大学	
〃	白井 禎朗	金城学院大学	
〃	塚原 丘美	名古屋学芸大学	日本栄養改善学会理事
〃	中出 美代	東海学園大学	日本栄養改善学会理事
〃	中村 美詠子	浜松医科大学	
〃	堀田 千津子	鈴鹿医療科学大学	
〃	宮村 みさ子	三重大学医学部附属病院	
監 事	榎 裕美	愛知淑徳大学	
〃	三田 有紀子	椋山女学園大学	

第12回日本栄養改善学会東海支部会学術総会

開催日：2023年6月4日（日）

場所：ウインクあいち

名古屋市中村区名駅4-4-38

（JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面 徒歩5分、
ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分）

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東海支部会 学術総会長

回	氏名	所属	備考
第1回	西堀すき江	東海学園大学	第8期
第2回	白木まさ子	常葉大学	第10期
第3回	長村 洋一	鈴鹿医療科学大学	第11期
第4回	辻 とみ子	名古屋文理大学	第12期
第5回	丸山 智美	金城学院大学	第13期
第6回	安藤 明美	愛知学泉大学	第14期
第7回	栗木 清典	静岡県立大学	第15期
第8回	森 圭子	愛知学院大学	第16期
第9回	今枝奈保美	至学館大学	中止
第10回	山田 紀子	岐阜市立女子短期大学	第18期
第11回	中出 美代	東海学園大学	第19期
第12回	三浦 綾子	常葉大学	第20期
第13回			第21期

第2回 実践栄養学研究セミナー（中級編） 報告

19期の事業として2度目となる実践栄養学研究セミナー（中級編）を開催しました。18期には新型コロナウイルスの流行により開催を延期していたため、17期に実施した初級編に続いて19期に対面と遠隔のハイブリット体制で行いました。延期をした18期にはオンラインでの研究相談により中級編参加希望者の研究継続をサポートしました。中級編では、より質の高い研究発表ができることを目標にしました。対象者は初級編の参加者または同等の要件を満たす実践栄養実務者でした。初級編と同様に若手大学教員が講師を担当して、実践栄養の現場で活躍する実務者の方との交流を深める機会にもしました。東海支部会幹事がオブザーバーとして参加をしてセミナーをサポートしました。参加者は初級編から継続している研究をさらに深めていきました。「EZRによる統計解析」の演習を通じて、データ解析の基礎知識と実際の解析方法を身に付け、「研究発表のためのプレゼン準備」の講義では研究発表資料を作成するための基礎理論を学び、最終回では学会発表さながらに研究発表をしていただきました。

実践栄養の現場で働く方々は非常に多忙であり、これが現場での研究やセミナーへの参加の壁になっていると考えられました。本セミナーの参加者はその中で社会貢献や業務内容の向上のために研究に取り組み、セミナーに参加をされていました。1名の参加者は第11回日本栄養改善学会東海支部会学術総会での研究発表を計画されていました。このことから、多忙な業務の中でも、本セミナーに参加をすることで着実に研究が進み、研究発表にまで結びつくと考えられました。

3. 日程・プログラム

【第1回】

2021年 8月21日（土）13:15～16:45
※COVID-19の感染拡大を受けZoomで開催

- 1) 演習「EZRによる統計解析」
- 2) プレゼンテーションと討議
「研究の進捗状況（現状、課題等）」
- 3) 討議「今後の研究のすすめ方・まとめ方」

【第2回】

2021年 11月13日（土）13:15～16:45
開催場所：ウインクあいち（愛知県・名古屋市）

- 1) 講義「研究発表のためのプレゼン準備」
- 2) プレゼンテーションと討議
「研究の進捗状況」
- 3) 討議「今後の研究のすすめ方・まとめ方」

【第3回】

2022年 3月12日（土）13:15～16:45
※COVID-19の感染拡大を受けZoomで開催

- 1) 発表会と全体討議
「研究発表」
「研究発表に向けた具体的なまとめ方」
- 2) 個別討議「研究発表に向けて」
- 3) まとめ

講師およびオブザーバー（50音順・敬称略）

【講師】上島 寛之（愛知学泉大学）、佐久間 理英（椙山女学園大学、現在は福岡女子大学）、白井 禎朗（金城学院大学）、高橋 圭（名古屋文理大学）、平田 なつひ（金城学院大学）

【オブザーバー】中出 美代（東海学園大学）、中村 美詠子（浜松医科大学）、堀田 千津子（鈴鹿医療科学大学）